

リベンジ蝶ヶ岳、そして絶景！！

山行日 8月24～25日

行程 1日目 新宿 6:50/7:00=あずさ1号=松本駅 9:42/10:10=新島々駅 10:40/10:55=アルピコ交通バス=上高地 12:00/12:30=明神橋 13:30=徳沢 15:10=横尾(泊)

2日目 横尾 5:40=槍見台 6:20=蝶ヶ岳分岐 9:40/9:55=蝶ヶ岳ヒュッテ・山頂 10:35/10:55=妖精の池 11:09=長かべ山 11:40/11:50=徳沢 14:30/14:50=明神 15:40=上高地 16:40=タクシー=18:10(日帰り温泉 18:10/18:50)=松本駅 19:10/19:28=新宿駅 22:07

交通費 行き 7100円 (JR+アルピコ交通) 割引あり

帰り 9500円 (JR+タクシー) タクシー 4人で 12,000円 1人 3000円

宿泊代 横尾山荘 10000(2食付き)

1日目 行きの電車の中の会話、1週間前の天気だとまた雨模様だったという。そもそも7月の夏合宿に予定して山行だったが梅雨の影響で延期。今回はみんなの気持ちは一つ、晴れを望んでいた。松本駅、新島々駅を超えバスはいよいよ上高地へ。バスターミナルに着いたのが12時、夏休みで週末と重なった為かすごい人の数。有名な河童橋の前でまず写真を一枚。



穂高連峰は多少ガスっていたが、まずまずの景色。明神岳はくっきり見えた。一行は徳沢を超え、今日の宿泊先である横尾山荘へ。山荘に着く直前、後ろを歩いていた宮田さんが洋子姉さんの登山靴のかかどにヒビがあるのを発見。確認すると両方ともかかどが割れている。これでは歩けないかも。一同呆然となった。こんな事があるの。ダメもとで山荘の関係者に聞いてみた。なんとなんとローカットではあるが、底のしっかりしたモンベルの靴が売っていた。サイズもぴったし。取り敢えず慣れない靴であるがペースを抑えて行くと、洋子姉さんが言った。横尾山荘は非常にきれいな宿だ。大部屋かと思ったが8人部屋の2段ベット。悪くない。さっと一浴びして夕食へ。夕食会場はまだ紅葉の時期の繁忙期ではないので多少の空席あり。では缶ビールで乾杯。

朝、夕の食事もいいということも経験者洋子姉さんから聞いていた通りとなった。

この山小屋は、建物のきれいさは勿論のこと、トイレはウォシュレット付き、洗面所では無料で飲料水が飲める。良いこと尽くめだ。明日が本番。メールでのやり取りの際、洋子姉さんから以前撮った蝶ヶ岳山頂からの絶景の写真を送られてきていた。みんなその絶景を見る事が一番の目的。焦る気持ちを抑えて9時に就寝。

2日目 朝4時過ぎに起床。5時朝食。当初は朝食を取らずに出発の予定だったけど5時から用意してくれたので有難く戴いた。身支度を済ませていざ出発。洋子姉さんの靴が気になるがベテランの歩き方でカバーするそう。太陽が上がってきた。最高の天気かも。準備運動をしてさー出発。いきなり急坂、40分後槍見台到着。素晴らしい景色だ。山々がクッキリ。今日は期待出来るかも。話も弾み4時間ぐらいで稜線に到着。先頭を歩いていた洋子姉さんが叫んでいる、振り向くとそれはメールでもらった絶景そっくり、奥穂が見える！あ～槍も見える。すごい！まさしく絵に描いたような絶景が目の前に現れている。



稜線を30分そして蝶ヶ岳山頂で軽く昼食。早々に徳沢までの下りを3時間半。足がパンパンだ。上高地バスターミナルに着いたのは5時前、予定タイムより遅れた為、小梨平入浴はやむなくキャンセル。明神で何とか帰りの特急は予約。さ～松本駅までどうしよう。タクシーの運転手と交渉して12000円。即決で乗り込んだ。またそのタクシーの運転手が地元の観光ガイドをしており、花のこと、キノコのこと、詳しいのなんの。そして松本駅近くの立ち寄り温泉経由で到着。さっぱりと汗を流した後は車内で缶ビールで乾杯。アクシデントあったけどみんなを誘導してくれた洋子姉さん、リーダーの宮田さん、予約等してくれた直子さん、本当にありがとうございました。